

2027年度 教員募集要項

■ 職種・採用予定人数

- ・ 専任教員・常勤講師 若干名
- ※ 常勤講師から専任教員へ職種替えの実績：あり

■ 本校の求める教師像

- ・ 本校の教育方針に賛同し、次代を切り拓く社会有意な人材の育成に熱意のある教師
- ・ 児童に寄り添い、高い指導力を持って、一人ひとりの可能性を引き出し伸ばすことのできる教師
- ・ 豊かな人間性と組織人としての責任感を併せ持つ教師

■ 応募資格

1. 小学校の教育職員免許を取得している者、あるいは、2027年3月末までに取得見込みの者。
※ただし、2027年4月1日時点で免許状が有効でない場合や、取得見込で受験した人が2027年4月1日までに免許状が取得できなかった場合は、合格により得た一切の資格を失います。
2. 2027年4月1日から勤務できる者。
3. 学校教育法第9条に該当しない者。
4. 特定性犯罪の前科が無い方
※2026年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律に基づき、当学院の採用条件の一つとして、特定性犯罪の前科がないことを求めることとしています。

■ 提出書類

以下1～6. の書類を定める要領で提出してください。

提出物	特記事項	提出期限・提出方法
1. 履歴書	履歴書（本校所定の様式・A4両面・片面印刷どちらでも可） ※ 作成にあたっては手書きとし、年号は西暦、 e-mail アドレスを記入 してください。なお、顔写真も貼付してください。 ※ 取得した教育職員免許状やその他の資格等は、全て記載してください。 ※ 職歴の欄には最終学校卒業等の月の翌月から、 空白期間が無いように記入 してください。なお、在宅期間がある場合は、勤務先の欄に「在宅」と記入してください。 ※ 罰金以上の刑あるいは懲戒処分もしくは分限処分を受けたことがある場合はその年月日と内容を記入してください。 ※ 職種に関する希望に回答してください。	2026年5月29日（金）必着 ※ 角形2号封筒（24cm×33.2cm）に入れて、表に「応募書類在中」と朱書きし、郵送してください。
2. 教育職員免許状または教育職員免許取得見込証明書	※ 教育職員免許状は写し可。なお、授与条件欄もコピーして提出してください。 ※ 教育職員免許取得見込証明書は原本を提出してください。	
3. 資格免許状	※ 履歴書の『資格』欄に記入する者は、その資格を証明する書類の写しを提出してください。	
4. 卒業証明書（または卒業見込証明書）	※ 卒業証明書（または卒業見込証明書）は原本を提出してください。	
5. 成績証明書（または単位修得見込証明書）	※ 成績証明書（または単位修得見込証明書）は原本を提出してください。	
6. 健康診断書	※ 健康診断書は写し可。期日までに提出が困難な場合はご連絡ください。	

送付先： 〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-3-20 追手門学院小学校 事務室 採用担当 宛

■ 応募期間

2026年4月20日（月） ～ 2026年5月29日（金） 【必着】

■ 選考日程

試験名	日付	内容	会場（予定）
第一次選考	結果通知：6月4日（木） メールにて通知予定	書類選考	—
第二次選考	試験日：6月17日（水）	面接・筆記試験（国語及び算数、一般教養）・体育実技	追手門学院小学校 （大阪市中央区大手前 1-3-20）
第三次選考	試験日：7月7日（火）	模擬授業（20分）・面接	
第四次選考	試験日：7月13日（月）	管理職面接	追手門学院大学 総持寺キャンパス

※ 第二次選考以降、選考日時及び選考内容に関する詳細は、結果通知のメールにてお知らせいたします。

■ 雇用条件・処遇・福利厚生等

雇用形態	専任教員	常勤講師
業務内容	（雇入れ直後） ①指定された科目の授業運営に関する事 ②学年及び学級の運営に関する事 ③クラブ等課外活動に関する事 ④その他学校運営に関する事 （変更の範囲） 原則なし	（雇入れ直後） ①指定された科目の授業運営に関する事 ②学年及び学級の運営に関する事 ③クラブ等課外活動に関する事 ④その他学校運営に関する事 （変更の範囲） なし
契約期間	期間の定め：なし 定年：満60歳 ※定年後は特任教員として満65歳まで再雇用制度あり	期間の定め：あり （2027年4月1日～2028年3月31日） 契約の更新：あり（勤務成績により判断する） 更新上限 あり（通算契約期間の上限3年）
試用期間	試用期間なし	試用期間なし
就業場所	（雇入れ直後）追手門学院小学校 （変更の範囲）原則なし	（雇入れ直後）追手門学院小学校 （変更の範囲）なし
就業時間	1年単位の変形労働時間制とし、勤務時間は年間勤務カレンダーの通りとする。	1年単位の変形労働時間制とし、勤務時間は年間勤務カレンダーの通りとする。
休憩時間	原則60分	原則60分
休日・休暇	土日祝 年間休日154日（計画年休含む） ※学校行事等により土日祝に出勤の場合あり ※2026年度予定 年次有給休暇（初年度20日間） その他休暇制度	土日祝 年間休日154日（計画年休含む） ※学校行事等により土日祝に出勤の場合あり ※2026年度予定 年次有給休暇（初年度10日間） その他休暇制度
時間外労働	あり	あり
賃金	大学卒業23歳：給与月額 約267千円 ※2027年度見込 ※内訳：本俸、教職調整額、教員特別手当、研修手当 ※その他、諸手当（職務手当・通勤手当、賞与等）あり	大学卒業23歳：給与月額 約244千円 ※2027年度見込 ※内訳：本俸、教職調整額、教員特別手当 ※その他、諸手当（職務手当・通勤手当、賞与等）あり
加入保険	社会保険（日本私立学校振興・共済事業団）、雇用保険、労災保険	社会保険（日本私立学校振興・共済事業団）、雇用保険、労災保険
受動喫煙防止措置	校内禁煙	校内禁煙
募集者の名称	学校法人追手門学院	学校法人追手門学院

■ モデル給（専任教員、大学新卒採用の場合。目安の金額であり、実際には上下する可能性があります。）

25歳：485万円、30歳：613万円（配偶者1名、職務手当）

35歳：744万円（配偶者1名、こども1名、職務手当）

※賞与（2025年度実績額）を含みます。

※通勤手当等は別途支給します。

■ その他

※ 応募及び選考に必要な費用（郵送費・交通費）は、自己負担となります。

※ 応募書類の返却はいたしません。

※ 提出された個人情報等は教員選考以外の目的に使用することはありません。

※ 応募の際し、学校見学をご希望される方は事前に事務室までご連絡ください。

■ 問い合わせ先

追手門学院小学校 事務室 採用担当 TEL: 06-6942-2231

E-mail: elementary@otemon.ac.jp

以上

教員募集要項_補足資料

下線が補足部分となります。

選考日程

第一次選考

選考内容:書類選考 書類選考の合否は2026年6月4日(木)にメールにて通知予定

第二次選考

日時・場所:2026年6月17日(水) 本校(追手門学院小学校)

選考内容:個人面接(15分)

筆記試験 小学校6年生相当の国語(30分)と算数(30分)・一般教養(20分)

体育実技 ボール運動・縄跳び・跳び箱等

第三次選考

日時・場所:2026年7月7日(火) 本校(追手門学院小学校)

選考内容:模擬授業(20分) 別紙模擬授業実施案内(補足資料)参照

校長面接(20分)

第四次選考

日時・場所:2026年7月13日(月) 追手門学院大学総持寺キャンパス

第二次選考以降、選考日時及び選考内容に関する詳細は、結果通知メールにてお知らせいたします。

教員募集要項_補足資料

2027 年度 追手門学院小学校模擬授業実施案内

(1) 模擬授業の内容について

- ・受験者が小学校 国・算のどちらか一教科を選択し、対象学年と単元を設定してください。
- ・40分授業の指導略案を立ててください。

(2) 実施方法について

- ・模擬授業の時間は挨拶(起立・礼)から20分間です。
- ・模擬授業は40分授業の設定で、前半の20分を行ってください。
- ・面接員を児童と想定し授業を行ってください。面接員(9名程度)は児童として授業に参加します。(受け答えあり)
- ・試験を行う教室には、黒板・チョーク・電子黒板・パソコン用のHDMIケーブルを用意しています。
- ・模擬授業の指導略案をご来校時に担当教員にご提出ください。
- ・必要な場合は、児童用プリント、パソコン・黒板掲示物をご用意ください。
- ・児童用プリントを用意する場合はA4サイズ一枚とします。ご来校時に担当教員にご提出ください。必要枚数を印刷します。

模擬授業に関しご質問がある場合は、本校にご連絡ください。 06-6942-2231 担当 松村教頭



追手門学院小学校の魅力

関西の私立小学校で最古の歴史と最大の児童数

追手門学院小学校の歴史

本校は 1888 年(明治 21 年)、時の大阪鎮台司令官であった子爵・高島鞆之助中将の提唱による大阪偕行社附属小学校の創設に始まります。こども園から大学・大学院までの総合学園である追手門学院の発祥は、追手門学院小学校であり、西日本最古の歴史と児童数(現在 819 名)を有する私立小学校です。卒業生は現在 15,094 名にのぼり、各方面で活躍しています。

社会優位の人材育成

追手門学院小学校では伝統と革新の教育で、世界で活躍するグローバルリーダーを育成しています。グローバルリーダーとして必要なコンピテンシーを「挑戦力」「探究力」「表現力」と位置づけ、学校生活のすべての場面で育成することを目指しています。

意欲の高い児童と恵まれた家庭層

- ・小学校入試を切り抜けた学習意欲が高い児童の集まりです。
- ・児童は大阪府内はもとより、神戸(芦屋・西宮)・京都・奈良方面からも登校しています。
- ・昨年度の進学先は、私立中学校 141 名、公立中学校が 3 名です。
- ・本校の教育方針に賛同する協力的で裕福な家庭層です。

充実した教育施設

充実した教育設備が効率の良い教育活動の一翼を担っています。

本校は、創立当時の趣きを残しつつ、職員室や事務室といった管理機能を有する本館、3年生から6年生までの普通教室を有する北館、1年生と2年生の低学年教室と理科室や音楽室といった特別教室を有する西館、2019年に竣工し、次世代教育を具現化する未来型学習の拠点となっているメディアラボ(東館)の4棟から形成されています。

また、校内ネットワークは充実しており、教育活動に大きく貢献しています。

国際的な大きな舞台での活躍

本校では学校創設時より英語教育に取り組んでいます。1年生からアルファベットを書く練習を始め、聞く、話す、読む、各の4技能をバランスよく伸ばしていきます。

国際交流プログラムは1970年より開始しており、ハワイ・オーストラリア・韓国の小学校と交流を続けています。2022年より国際教育センターを開設し、国際交流プログラムの更なる充実化を図っています。

教育に専念できる教育環境

私学ならではの恵まれた勤務形態

・週の持ちコマ数は20コマ(2022年度文科省教員勤務実態調査では平均23.9コマ)

・モデル給(専任教員、大学新卒採用の場合、目安の金額であり、実際には上下する可能性があります。)

25歳:485万円、30歳:613万円(配偶者1名、職務手当)、35歳:744万円(配偶者1名、子ども1名、職務手当)

賞与(2025年度実績額)を含みます。通勤手当等は別途支給します。

・年次有給休暇 初年度20日

・勤務場所の異動がなく、専任教員の多くは定年退職まで勤務します。

・変形労働時間により、春休み・夏休み・冬休みの長期休暇を確保しています。

・新任教諭(専任教諭・常勤)のサポート体制を取っています。

・教育と通勤に抜群の立地条件です。大阪城のお膝元、地下鉄・京阪電車「天満橋」より徒歩7分、JR東西線「大阪城北詰」より徒歩約10分に位置し、大阪府下はもとより近隣府県からの通勤もスムーズです。

芸術など専門の講師が担当

音楽・図工・家庭・習字・英語は専門講師が担当。

担任は国語・社会・算数・理科・体育の指導に注力できます。

各学年に副担任とティーチングアシスタント(TA)を配置
各学年には副担任(1～4年は各1名、5・6年は各2名)とティーチングアシスタント(TA)1名を配置し、担任業務をサポート。教員は教育活動に専念できます。

校内での問題対応体制

学校現場では、いじめ・不登校・児童間トラブル・保護者対応など様々なリスクが発生します。本校では、これらのリスクを個人任せにせず、学年、学校、そして専門機関と連携して対応するチーム体制を整えています。

学校における教育相談の充実

様々な悩みを抱える児童一人ひとりに対して、きめ細かく対応するためには、学校とともに、多様な専門家の支援による相談体制を作っています。

- ・複数のスクールカウンセラーが、児童と保護者へのカウンセリングを毎週行っています。
- ・学院で契約したスクールロイヤーと常に相談できる環境にあります。

ICTの活用

学習の基本である「読み・書き・そろばん」を疎かにせず、教育のデジタル化を図っています。児童は一人一台のタブレットPCを持ち、大型の電子黒板を活用しながらデジタル教科書、映像やビデオ通話などにより日々の学習を進めています。また、担任はクラス児童全員のPC画面を電子黒板で確認しながら授業を進めることができます。成績処理とともに教材や資料もクラウドや校内ネットワークを介し、簡単に共有できるため、教員の負担を大幅に軽減しています。

働き方改革

追手門学院小学校では、教員の長時間労働を改善し、教員一人ひとりの心身の健康保持増進と、子どもたちに向き合う時間や自己研鑽のための時間を確保することにより、学校教育の質の維持向上を図ることを目的として、働き方改革に取り組んでいます。

追手門学院小学校の様子(YouTube 動画)

日曜参観 6月、文化祭 11月、座禅会 12月、
桜童展(児童作品展) 1月、弁論大会 3月 等
さまざまな行事をご覧ください。



<https://www.youtube.com/playlist?list=PL9>

[RITryJRzQ5xDLILMz4d9Btfjntclqi8](https://www.youtube.com/playlist?list=PL9RITryJRzQ5xDLILMz4d9Btfjntclqi8)

**教育に専念できる働きやすい職場と一緒に
未来を担う子どもたちを育てていきませんか。**